

製品安全データシート

MCA

作成 : 2008/3/3
改訂 : 2022/9/14

● 項目1 化学品及び会社情報 化学品の名称

メラミンシアヌレート(Melamine cyanurate)
1,3,5-triazine-2,4,6-(1H,3H,5H)-trione, compound with
1,3,5-triazine-2,4,6-triamine

会社名

Hainan Zhongxin Chemical Co., Ltd.

住所

Rm 1206, Mingshen Business Plaza NO.400, caobao Road,
Shanghai, China

電話番号

+86-21-64361616

FAX番号

+86-21-64821580

メールアドレス

緊急連絡先番号

販売代理店

サンケミカル株式会社

住所:

東京都中央区日本橋小伝馬町2番4号 三報ビルディング

電話番号

03-3661-6681

FAX

03-3661-7055

メールアドレス

zano@sun-chemical.co.jp

HP

<http://www.sun-chemical.co.jp/>

推奨用途及び使用上の注意

★ 項目2 危険有害性の要約 GHSの分類

REGULATION(EC) No.1272/2008

物理化学的危険性:

健康に対する有害性:

特定標的臓器・全身毒性 区分2
(反復ばく露)

環境に対する有害性:

67/548/EEC

Xn

R48/22

飲み込むと有害。長期ばく露により健康に重度の損傷の危険性がある。

分類	内容
区分1~4	数字が小さい方が危険・有害性が高い。1(危険)>4(比較的安全)
区分外	数字で表示される区分より安全性が高い。
分類できない	分類に有効なデータが無く、有害なのか安全なのか、分からない。
分類対象外	この項目には無関係な製品。例えば、固体の製品では「自然発火性液体」の項目で、分類対象外になる。

● GHSのラベル要素

● 絵表示又はシンボル



● 注意喚起語

警告

● 危険有害性情報 H373: 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器の障害のおそれ

● 注意書き

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
使用前に取扱説明書を入手すること。

P260: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P314: 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

P501: 内容物/容器を条令、法令、国際規制に従い、内容物と容器を破棄すること。

【応急措置】

吸引した場合

新鮮な空気の場合に移動する。医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

直ぐに十分な水で洗い流す。

眼に入った場合

直ぐに十分な水で洗い流す。洗浄中は時々、まぶたを広げて十分に洗う。

飲み込んだ場合

直ぐに十分な水で口をゆすぐ。医師の診断を受ける。

繰り返し曝露すると、臓器に損傷を与える。
発疹や刺激がある場合、医師の診断を受ける。

【保管】

乾燥した換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉すること。
化学反応を起こす原料からは遠ざけること。

熱から離すこと。

着火源、火花、裸火、その他の火元になるものを近づけない。

【廃棄】

法令順守をしている化学焼却炉にて焼却する。
ラベルの法令を遵守する。法令に従ってリサイクル、もしくは処分をする。

項目3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	単体
化学名又は一般名	メラミンシアヌレート
別名	
化学特性	
CAS番号	37640-57-6
成分及び濃度又は濃度範囲(含有率)	>99.5%
官報公示整理番号(化審法、安衛法)	5-1038 & 5-1024
EC番号	253-575-7

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物

▲ 項目4 応急処置

症状が続く場合、症状の疑いがある場合、医師の診断を受けること。

吸引した場合	新鮮な空気の場所へ移動する。医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	直ぐに十分な水で洗い流す。
眼に入った場合	直ぐに十分な水で洗い流す。洗浄中は時々、まぶたを広げて十分に洗う。
飲み込んだ場合	直ぐに十分な水で口をゆすぐ。医師の診断を受ける。 繰り返し曝露すると、臓器に損傷を与える。 発疹や刺激がある場合、医師の診断を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
詳細な徴候及び症状は、項目11－有害性情報に記載する

応急処置をする者の保護
医師に対する特別な注意事項

項目5 火災時の措置 消火剤	粉末消火剤、泡消火剤、水噴霧、炭酸ガス
使ってはならない消火剤	棒状放水
火災時の措置に関する 特有の危険有害性	有毒ガスの発生(窒素酸化物、二酸化炭素)
特有の消火方法 消火を行う者の保護	適切な防火服と顔全体を覆う自動呼吸機器を身に着けること。

項目6 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	個人用の保護具を身に着けること。 十分な換気を行うこと。十分な換気環境が不十分な場合、 呼吸器の保護具を身に着けること。 ダストの吸引を避けること。 緊急時の対応者は NIOSH・MSHA認証の呼吸器の保護具を身に着けること。
環境に対する注意事項	政府の許可なく環境に放出しないこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	適切な保護具を着用すること。 零れた内容物は直ぐに拭き取る。 処分時は適切な処理用の容器に入れる。 ダストが発生しないようにする。
二次災害の防止策	

▲ 項目7 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策 (局所排気、全体換気)	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、 保護具を着用する。 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。
-----------------------------	---

安全取扱注意事項	作業場は整理整頓し、清潔にしておくこと。 適切な個人用の保護具を着用すること。 眼、皮膚、衣類に触れないようにすること。 十分な換気を行うこと。 取扱後は手を洗うこと。 熱から離すこと。 着火源、火花、裸火、その他の火元になるものを近づけない。
接触回避	「10. 安定性及び反応性」を参照。
衛生対策	作業場での禁飲食、禁煙。 取扱後は手を洗うこと。 食事の前に汚れた衣類と保護具を脱ぐこと。
保管	
安全な保管条件	乾燥した換気の良い場所で保管すること。 容器を密閉すること。 化学反応を起こす原料からは遠ざけること。
近づけてはいけないもの	熱から離すこと。 着火源、火花、裸火、その他の火元になるものを近づけない。
安全な保管保管包装材料	元の容器

▲ 項目8 暴露防止及び保護措置

許容濃度	日本産業衛生学会(2005 年版) データ無し ACGIH(2005 年) データ無し
設備対策	換気をよくすること。
保護具	
呼吸用保護具	高濃度や長期曝露に耐える保護具が望ましい。 固体、液体の粒子を保護するもの。 例:EN143 もしくは 149、Type P3 もしくは FFP3
手の保護具	ニトリルゴム 耐久時間:480分、最低厚さ:0.4mm
眼の保護具	安全ゴーグル(目を覆うもの隙間のないもの)
皮膚及び身体の保護具	適切な保護具を着用すること。耐熱使用の保護具。
特別な注意事項	産業衛生を遵守すること。 休憩前、作業終了後は手を洗うこと。 眼と皮膚に触れないように気を付けること。
その他	環境に放出しないこと。 法規制を遵守すること。

項目9 物理的及び化学的性質

物理的状态	粉末
色	白色
臭い	データ無し

融点・凝固点	データ無し
沸点、初留点及び沸騰範囲	データ無し
可燃性	データ無し
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限	データ無し
引火点	データ無し
自然発火温度	>400°C
分解温度	データ無し
pH	データ無し
動粘性率	データ無し
溶解度	2.7mg/L(20°C、pH=7.5)
n-オクタノール/水分配係数	
蒸気圧	データ無し
比重(相対密度)	1653 kg/m ³ (20°C)
相対ガス密度	データ無し
粒子特性	データ無し
その他データ	

● 項目10 安定性及び反応性

反応性	通常の取扱と保管では安定
化学的安定性	密閉容器での安定温度の条件の下では安定
危険有害反応可能性	通常では有害反応は起きない
避けるべき条件 (静電放電、衝撃、振動など)	熱、ダスト、湿気、水、反応する原料
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	二酸化炭素、窒素酸化物
その他	

★ 項目11 有害情報

急性毒性	
LD50(経口)ラット:	>2000mg/kg bw
LD50(経皮)ラビット:	データ無し
LC50(吸引)ラット:	データ無し
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	
データ無し	
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性	
データ無し	
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
データ無し	
生殖細胞変異性	
データ無し	
発がん性	
データ無し	
生殖毒性	
データ無し	
特定標的臓器毒性、単回曝露	
データ無し	
特定標的臓器毒性、反復曝露	
繰り返しの曝露で臓器に毒性がある恐れ	

誤嚥有害性
データ無し

項目12 環境毒性情報

生態毒性	急性毒性	時間	種類	試験方法	評価	備考	
	LC50	> 10000mg/L	96h	魚	OECD203	N/A	N/A
	EC50	N/A	48h	ミジンコ	OECD202	N/A	N/A
	EC50	N/A	72h	藻	OECD201	N/A	N/A

残留性・分解性
データ無し

生体蓄積性
データ無し

土壤中の移動性
データ無し

オゾン層への有害性
データ無し

他の有害影響
データ無し

▲ 項目13 破棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい破棄、又はリサイクルに関する情報
残余廃棄物 法令順守をしている化学焼却炉にて焼却する。

汚染容器及び包装 ラベルの法令を遵守する。法令に従ってリサイクル、もしくは処分をする。

項目14 輸送上の注意

国際規制 国連番号 品名(国連輸送名)	非該当 非該当
国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	非該当
容器等級 海洋汚染物質 (該当・非該当)	非該当 データ無し
MARPOL73/78附属書II及び IBCコードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)	非該当
国内規制 輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	データ無し
応急措置指針番号	データ無し
その他 ADR/RID/IMDG/IATA	規制なし

項目15 適用法令

法令の名称を含む関係法令情報

化管法	非該当
安衛法	既存化学物質
毒劇法	非該当
火薬類取締法	非該当
高压ガス保安法	非該当
消防法	非該当
化審法	既存化学物質
船舶安全法	データ無し
航空法	データ無し
バーゼル法	データ無し
外為法	データ無し
港則法	データ無し

項目16 その他の情報

安全上重要であるが、これまでの項目名に直接関係しない情報

引用文献

オリジナルMSDS
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 NITE

その他

注意:

- ・危険有害性の評価はかならずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ・この製品安全データシートは、当社の製品を適切にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の実用性を対象としたものです。
- ・本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。
- ・ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保障もするものではありません。また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

★	リスクアセスメント必須事項
●	ラベルに記載する情報
▲	安衛法ラベルの注意書きの項目 (但し、ラベルに全て載せる必要はない)